



平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月1日

上場会社名 TOA株式会社 上場取引所 東証一部・大証一部  
 コード番号 6809 URL <http://www.toa.co.jp/>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)井谷 憲次  
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員管理本部長 (氏名)田中 利秀 TEL (078)303-5620  
 四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日  
 配当支払開始予定日 \_\_\_\_\_

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績 (平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	21,188	△14.9	484	△70.0	536	△65.3	85	△89.6
21年3月期第3四半期	24,886	—	1,611	—	1,547	—	819	—

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
22年3月期第3四半期	2	52	—	—
21年3月期第3四半期	23	69	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
22年3月期第3四半期	33,796		27,316		79.0		787	69
21年3月期	34,397		27,491		78.4		795	66

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 26,686百万円 21年3月期 26,959百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金									
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末		期末		合計	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
21年3月期	—	—	10	00	—	—	10	00	20	00
22年3月期	—	—	10	00	—	—	—	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	10	00	20	00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	31,600	△9.4	1,250	△56.1	1,150	△59.6	500	△70.7	14	76

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 無

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

[注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 無

② ①以外の変更 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

22年3月期第3四半期	35,536,635株	21年3月期	35,536,635株
-------------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

22年3月期第3四半期	1,657,514株	21年3月期	1,652,757株
-------------	------------	--------	------------

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)

22年3月期第3四半期	33,881,969株	21年3月期第3四半期	34,579,846株
-------------	-------------	-------------	-------------

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年来の金融・経済危機による景気低迷や円高局面の定着などにより、依然として厳しい経済環境が続いております。

このような環境の下、国内におきましては、官公庁や民間の設備投資意欲の回復感は乏しく、需要は減少しました。

海外におきましては、各国の経済対策の効果もありアジア地域などで業況感の改善が見られるものの、本格的な回復には至っておらず、各地域での販売が伸び悩みました。

これらの結果、売上高は21,188百万円（前年同期比△3,698百万円、14.9%減）となりました。

利益については、販売費及び一般管理費の抑制に努めたものの、国内・海外の販売減少の影響を受け、営業利益は484百万円（前年同期比△1,127百万円、70.0%減）、経常利益は536百万円（前年同期比△1,010百万円、65.3%減）となりました。また、四半期純利益は、株価低迷による投資有価証券評価損などにより、85百万円（前年同期比△733百万円、89.6%減）となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

## (1) 連結財政状態の変動状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して600百万円減少しました。減少の主な要因は、資産の部では売上債権の回収が進み1,972百万円減少したことなどによるものです。負債及び純資産の部では、仕入債務の減少605百万円や、配当金の支払い606百万円などにより減少しました。

## (2) 連結キャッシュ・フローの変動状況

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、期首に比べて176百万円増加し11,040百万円となりました。

営業活動による資金の増加は1,251百万円となりました。たな卸資産の増加による資金の減少312百万円や、仕入債務の減少による資金の減少688百万円などがありましたが、売上債権の回収が進んだことにより、売掛金の減少による資金の増加2,108百万円があったことなどにより資金が増加しました。

投資活動による資金の減少は752百万円となりました。主に海外及び国内生産子会社の生産設備などの取得による資金の減少257百万円があったことなどによるものです。

財務活動による資金の減少は388百万円となりました。主に資金の借入による増加があるものの、配当金の支払い606百万円があったことなどによるものです。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の通期の業績予想につきましては、平成21年10月26日に公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」の業績予想から変更しておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 簡便な会計処理

・繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

② 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

・税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	11,193	10,693
受取手形及び売掛金	4,942	6,915
有価証券	1,000	1,300
商品及び製品	4,137	3,550
仕掛品	208	241
原材料及び貯蔵品	1,474	1,572
その他	1,119	801
貸倒引当金	△44	△65
流動資産合計	24,031	25,009
固定資産		
有形固定資産	6,206	6,373
無形固定資産	625	418
投資その他の資産	2,933	2,596
固定資産合計	9,765	9,388
資産合計	33,796	34,397
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,161	2,766
短期借入金	510	297
未払法人税等	76	95
引当金	95	153
その他	1,213	1,224
流動負債合計	4,057	4,536
固定負債		
長期借入金	67	—
退職給付引当金	1,815	1,796
その他	538	573
固定負債合計	2,422	2,369
負債合計	6,479	6,906
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,279	5,279
資本剰余金	6,866	6,866
利益剰余金	16,589	17,181
自己株式	△962	△960
株主資本合計	27,772	28,367
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	359	169
為替換算調整勘定	△1,446	△1,577
評価・換算差額等合計	△1,086	△1,407
少数株主持分	630	531
純資産合計	27,316	27,491
負債純資産合計	33,796	34,397

(2) 【四半期連結損益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	24,886	21,188
売上原価	13,306	11,477
売上総利益	11,580	9,710
販売費及び一般管理費	9,968	9,226
営業利益	1,611	484
営業外収益		
受取利息	61	23
受取配当金	42	34
その他	80	73
営業外収益合計	184	131
営業外費用		
支払利息	13	12
為替差損	213	50
その他	22	15
営業外費用合計	249	79
経常利益	1,547	536
特別利益		
投資有価証券売却益	—	141
固定資産売却益	22	—
特別利益合計	22	141
特別損失		
投資有価証券評価損	53	228
たな卸資産評価損	115	—
特別損失合計	169	228
税金等調整前四半期純利益	1,400	449
法人税等	545	321
少数株主利益	34	42
四半期純利益	819	85

## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,400	449
減価償却費	538	525
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△78	11
受取利息及び受取配当金	△103	△57
為替差損益 (△は益)	211	△25
支払利息	13	12
固定資産売却損益 (△は益)	△22	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△141
投資有価証券評価損益 (△は益)	53	228
売上債権の増減額 (△は増加)	1,555	2,108
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△617	△312
仕入債務の増減額 (△は減少)	△754	△688
前払費用の増減額 (△は増加)	△277	△260
未払金の増減額 (△は減少)	△223	△140
その他	△337	△154
小計	1,357	1,556
利息及び配当金の受取額	102	58
利息の支払額	△8	△14
法人税等の支払額	△1,445	△347
営業活動によるキャッシュ・フロー	7	1,251
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△525	△437
定期預金の払戻による収入	214	418
投資有価証券の取得による支出	—	△485
投資有価証券の売却による収入	—	483
有形固定資産の取得による支出	△355	△257
有形固定資産の売却による収入	41	3
無形固定資産の取得による支出	△69	△87
貸付金の回収による収入	7	5
事業譲受による支出	—	△214
その他	△5	△180
投資活動によるキャッシュ・フロー	△693	△752
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	165	172
長期借入金の返済による支出	△8	△5
長期借入れによる収入	—	66
自己株式の取得による支出	△308	△3
自己株式の売却による収入	—	0
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△14	△13
配当金の支払額	△620	△606
少数株主への配当金の支払額	△37	△19
少数株主からの払込みによる収入	—	18
財務活動によるキャッシュ・フロー	△825	△388
現金及び現金同等物に係る換算差額	△269	65
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,780	176
現金及び現金同等物の期首残高	11,947	10,864
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,166	11,040

- (4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

	音響 セグメント (百万円)	セキュリティ セグメント (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去 又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	20,124	4,375	386	24,886	—	24,886
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	14	14	(14)	—
計	20,124	4,375	401	24,901	(14)	24,886
営業利益又は営業損失(△)	3,361	348	△17	3,692	(2,080)	1,611

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

	音響 セグメント (百万円)	セキュリティ セグメント (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去 又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	16,589	3,981	617	21,188	—	21,188
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	14	14	(14)	—
計	16,589	3,981	631	21,203	(14)	21,188
営業利益又は営業損失(△)	2,265	326	△163	2,428	(1,944)	484

(注) 1 セグメントの区分は製品、サービスの種類等の類似性によっております。

2 各区分の主な製品、サービス

- (1) 音響セグメント……………拡声放送機器、プロサウンド機器、通信機器  
(2) セキュリティセグメント……映像機器  
(3) その他……………音ソフト制作、消音他

## 【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア (百万円)	計 (百万円)	消去 又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	15,415	2,155	3,728	3,588	24,886	—	24,886
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	4,175	3	32	4,386	8,597	(8,597)	—
計	19,591	2,158	3,760	7,974	33,484	(8,597)	24,886
営業利益	2,778	74	541	175	3,569	(1,957)	1,611

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア (百万円)	計 (百万円)	消去 又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	14,038	1,576	2,874	2,698	21,188	—	21,188
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	3,308	1	22	3,376	6,708	(6,708)	—
計	17,346	1,577	2,896	6,075	27,896	(6,708)	21,188
営業利益又は 営業損失(△)	1,823	△0	298	185	2,307	(1,823)	484

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度及び事業活動の相互関連性によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 北米……アメリカ・カナダ

(2) 欧州……ドイツ・イギリス・フランス

(3) アジア……台湾・香港・インドネシア・ベトナム・シンガポール・中国

## 【海外売上高】

前第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

	北米・中南米	欧州・中近東	アジア・ オセアニア	計
I 海外売上高(百万円)	2,370	3,727	3,851	9,950
II 連結売上高(百万円)				24,886
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	9.5	15.0	15.5	40.0

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

	北米・中南米	欧州・中近東	アジア・ オセアニア	計
I 海外売上高(百万円)	1,687	2,874	3,155	7,717
II 連結売上高(百万円)				21,188
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	8.0	13.6	14.9	36.4

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度及び事業活動の相互関連性によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域

(1) 北米・中南米……………アメリカ、カナダ、中南米地域

(2) 欧州・中近東……………ドイツ・イギリス他欧州地域、中近東・アフリカ地域

(3) アジア・オセアニア……台湾・中国・香港他アジア地域、オセアニア地域

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。